

青年委員会だより

令和6年2月1日（第262号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

今年は暖冬かと思えば、ドカッと大雪に見舞われ、まさに異常気象が続いております。そして、新年早々の能登半島地震…。亡くなられた方々に心から哀悼の意を表すとともに、被災された皆様並びにそのご家族の方々に、心よりお見舞い舞い申し上げます。

第38回青年の集い猪苗代大会



大会式典 戸倉委員長のあいさつ



懇親会の挨拶



余興の様子

第38回青年の集い猪苗代大会

1月19日、福島県建築士会青年委員会主催による、第38回青年の集い猪苗代大会に、青森県建築士会青年委員長として、出席して来ました。今年度、県の青年委員長に就任し、東北各県の青年大会に出席して来ましたが、他県では、毎年支部単位で青年大会を開催しており、福島県が今年度最後の青年大会でした。

大会ですが、内容が盛りだくさんで、大会テーマの『持続可能な地球環境との在り方』に沿って、基調講演は、NPO 法人サウンドウッズの安田氏による『持続可能な社会づくりのために地域の建築士が果たす大切な役割』についての講演、猪苗代支部高橋委員長による地域実践活動報告『マンガで伝える地球の森と未来』、協賛企業の株式会社コンピュータシステム研究所、株式会社吉田設備の2社による講演、アーコレと言う、その年のテーマについて個人単位で参加出来る地域実践活動の2023年表彰式、そして面白かったのが、福島県では次回開催支部を男気じゃんけんで決めるという抽選会があり、じゃんけんの勝者支部が次年度の青年の集いを開催する仕組みです。抽選会男気じゃんけんの結果、次回の青年の集いは、相馬支部での開催となりました。その後、歴代青年委員長による講評があり、閉会となりました。

懇親会では、各支部で持ち寄った日本酒の多さに、どれを飲もうか迷ってしまう中、戸倉委員長が運んで来てくれた濁り酒がかなり美味しかったです。そして、懇親会と言えば余興！今回は『ダンシングピンポン球移し』で、テーブルごとに1人がピンポン球を移し、他のメンバーは被り物などのアイテムを装着し音楽に合わせてダンシング！ホイッスルの合図で、ピンポン球を移している人もダンシングしなければならないと言う、酔ってからはかなりハードな余興でしたが、かなり盛り上がりました。結果、我々各県青年委員長&協賛企業チームは7テーブル中3位と言うなかなかの成績を収め、個人では料理酒をゲットし、懇親会が終了しました。来年は、相馬支部！今回楽しかったので、今から楽しみです！

まず、1月に予定していた定例会が中止となり、申し訳ありませんでした。定例会等支部の活動に手が回らなかったため、今回は福島県建築士会青年の集いについて紹介させて頂きました。そして、今月は2月9日（金）に交流会実行委員会による春節を祝う会、2月17日（土）地域実践活動発表会が開催されます。青年委員会だよりがお手元に届く頃には、事前に配布している申込書では締め切りを過ぎているかと思いますが、地域実践活動発表会への参加は可能ですので、事務局にご連絡頂ければと思います。よろしくお願い致します。

地域実践活動発表会 2月17日（土）第3土曜日 16:00～

FAX017-723-7105 mail info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

アウガ研修室（出席 ・ 欠席）
どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL